

「うちどく(家読)」はじめてみませんか

「うちどく(家読)」とは、学校で行われている「朝の10分間読書」の習慣を、家族みんなで共有する「家庭での読書」活動のことです。

図書館では、「家庭の日」にちなみ、毎月第3土曜日と日曜日に、貸出カウンター前に「うちどく(家読)」の本を展示します。

お互いに読んだそれぞれの本を、すすめ合うのもいいですし、同じ本を読んで、それぞれの感想を話し合うのもおすすめです。1冊の本から始まる家族のコミュニケーション、いかがですか？



「家庭の日」とは・・・

家族の語らいや活動を通して親子がふれあい、社会全体で明るく健康な家庭づくりを心がける日です。

千葉県では、忙しい毎日の中で薄れがちな、家族のふれあいの大切さを見直そうと、1967年に毎月第3日曜日を「家庭の日」と決めました。



蔵書点検のお知らせ

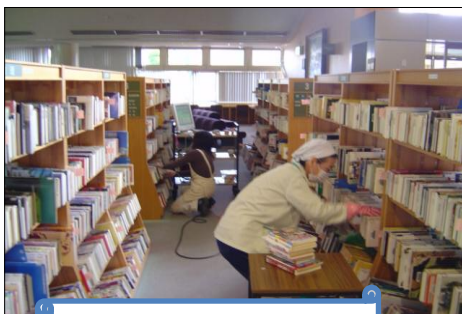
図書館は、3月1日(火)から10日(木)まで、蔵書点検実施に伴い休館となります。

蔵書点検は、資料のバーコードを1点1点読み取り、本来の場所にあるか否かを確認する作業を行います。これによりコンピュータ上のデータとの整合が計れ、よりスピーディなサービスの提供が可能となります。

期間中は図書館システムが停止しますので、電話やインターネットによる予約・リクエスト・本の問い合わせ・延期処理など全てお受けできません。(返却のためのブックポストは通常どおりご利用いただけます。)

また、期間中は、移動図書館車も運休となります。

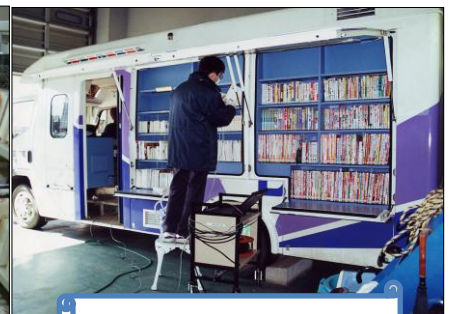
長期間の休みとなりますが、より利用しやすい環境づくりのために必要な作業ですので、ご協力をお願いします。



一般開架



書庫



移動図書館車

